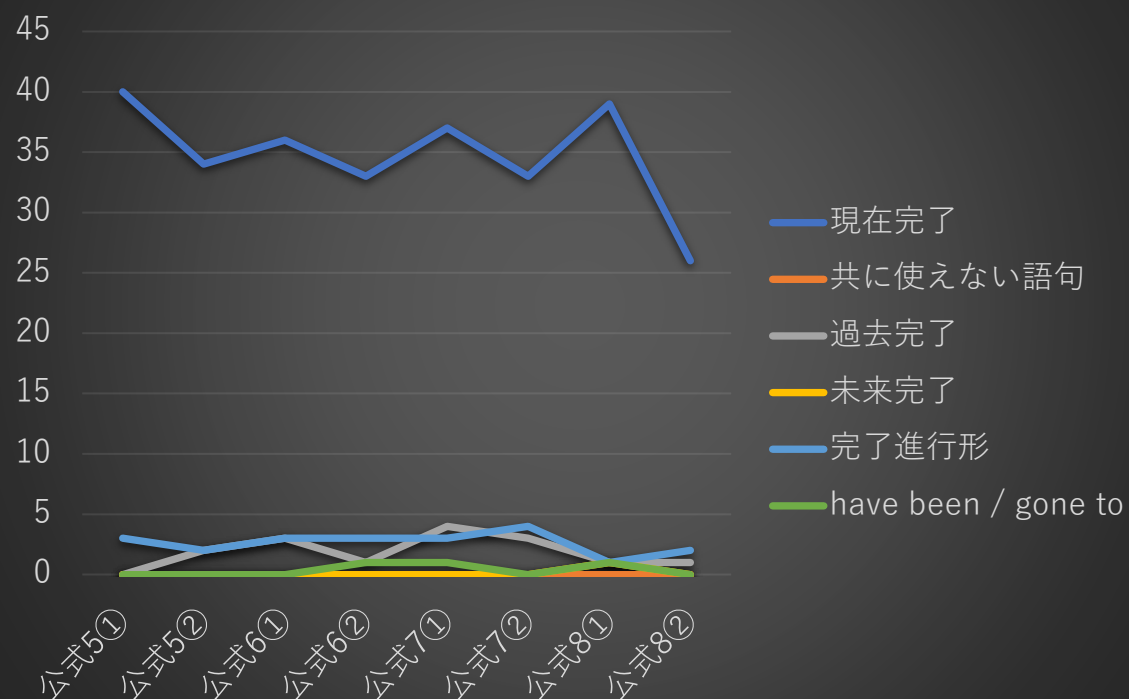




・公式問題集の頻度

	公式5①	公式5②	公式6①	公式6②	公式7①	公式7②	公式8①	公式8②
現在完了	40	34	36	33	37	33	39	26
共に使えない語句	0	0	0	0	0	0	0	0
過去完了	0	2	3	1	4	3	1	1
未来完了	0	0	0	0	0	0	1	0
完了進行形	3	2	3	3	3	4	1	2
have been / gone to	0	0	0	1	1	0	1	0

TOEIC公式問題集頻度



・解説

1. 現在完了形が圧倒的に頻出する。とはいえ、抑えるべきポイントは過去形との違い。すなわち、現在完了形は「過去＋現在」であり、あくまで現在中心というポイントを押さえておけばよい。
2. 先に述べた通り現在完了形と共に使えない語句についてはPart5.6で問われることもない。また、Part5で現在完了形が解答になることはあるが、それは時制の問題と思わせて、ただの受動態の問題であることが多い。
3. 過去完了形は毎回少しは出てくるが、ただ、過去の過去（大過去）ってことを知っていれば問題なし。未来完了形についてはほぼ出ない。
4. 完了進行形はそれなりに頻出するし、進行形のイメージと「継続」というのは、少し乖離しているので、しっかりと学習して負う必要がある。
5. have been to と have gone toの違いは受験英語だと定番だけど、TOEICでは問われない。ただし、have been to「～に行ったことがある」は知らないと誤読する必要があるので、しっかり自分のものにしておく。